

夏休みの安全なくらしにむけて

児童生徒を取り巻く様々な事件や事故が発生した1学期でした。健康で安全な夏休みのくらし方についての指導を各学校で徹底しましょう。

また部活動や水泳指導等、校内での事故を防ぐ指導体制や緊急時の連絡方法の確認等を再確認しておきましょう。

不審者による児童切りつけ

海や川での水難事故

熱中症で緊急搬送

児童の自転車事故
保護者への賠償命令

夏休み前にチェックしましょう

児童生徒への指導について

□外出時の注意

防犯ブザーの確認も

・行き先や帰宅時間の確認 金銭の使い方等

□不審者への注意(いかのおすし)

□水難事故の防止

・子どもだけで川や池で遊ばない



□交通事故の防止

・交通ルールや安全な自転車の乗り方についての指導

□携帯電話等、情報機器の利用について

□熱中症予防

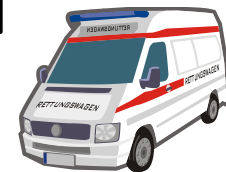
・帽子の着用 飲料水の携行等

職員の体制について

児童生徒だけで活動している状況はありませんか？

□活動時の指導体制や監視体制

- ・適切な指導内容や指導人数
- ・活動時間の配分や休憩時間の確保
- ・児童生徒の健康観察



職員が手薄な場合の想定はできていますか？

□事故や体調不良等に対する緊急対応

- ・応急処置や緊急搬送への対応
- ・職員間での情報経路の確認
- ・AEDや担架等の使用方法確認と用具の点検

□校外での事件・事故や保護者からの緊急連絡への対応